



不惑の石碑

尚商の石碑

校訓 一、自主自律 一、独立自尊 一、進取気鋭

Hachiman Commercial Senior High School Alumni Association Newsletters

詠八商

野洲杉田

八幡山下水郷傍

朝夕仰瞻商学堂

春秋已過百三十

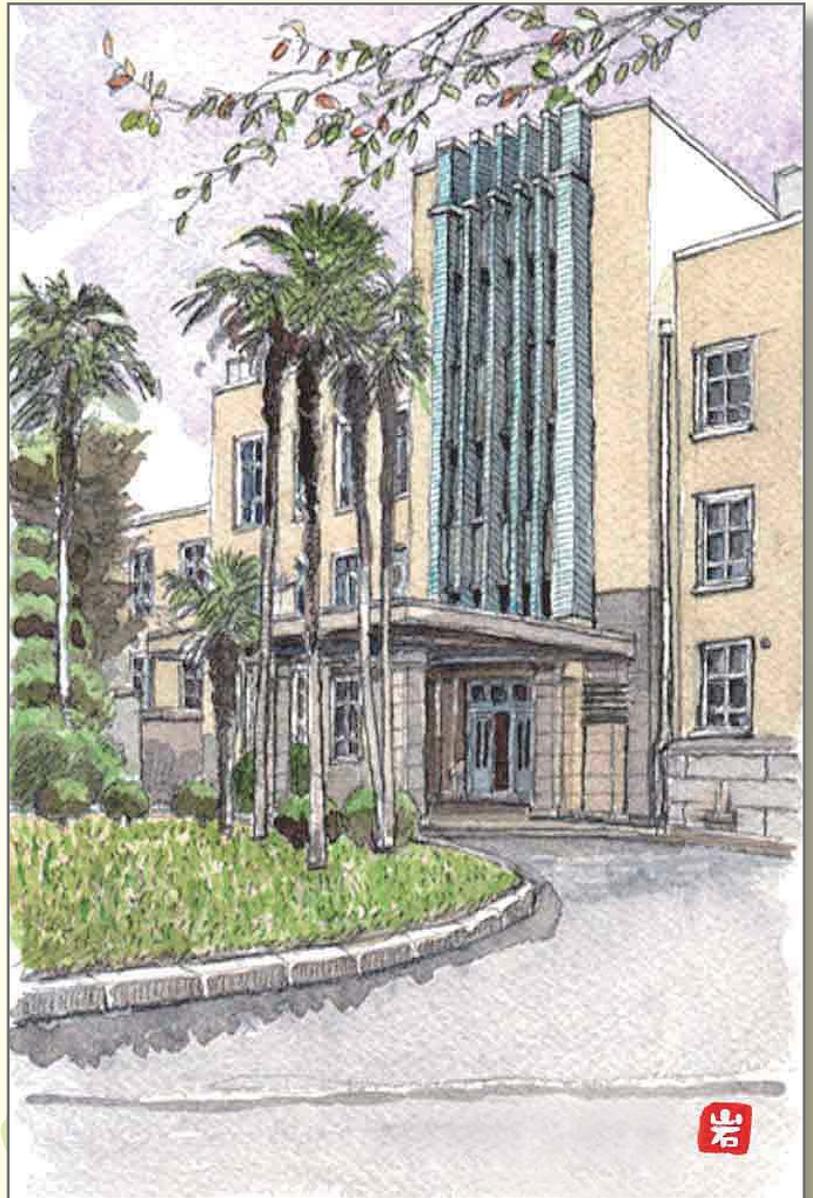
健児意気愈軒昂

八幡山下水郷のかた

朝夕仰ぎ見る商いの学堂

春秋已に過ぐ百三十

健児の意気愈々昂し



ヴォーリス設計による八幡商業高等学校(昭和13年/1938)

画家・故 岩井 克統 氏

会社を定年退職後、野洲を拠点に水彩画を中心とした創作活動
を続ける。主に滋賀県の風景画をはじめ、関西のヴォーリス建築、
かつての街道・宿場などをテーマに描く。2013年逝去。



近江尚商会の発展は若い会員の力で

会長 松村 善作(75回卒)

近江尚商会会員皆様にはますますご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。平素は近江尚商会活動にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

八商創立130周年からまもなく2年が経過しようとしています。次世代委員会(100回卒以降)が活動を開始いたしました。これは、会長方針の一つであり一番重要な目標です。しかし、現在の近

江尚商会の活動が100回卒以前の会員が中心となって活動をされているのが現状です。今後、8年後(140周年)を想像した時に世代交代は確実に進められています。次世代の活躍は将来の近江尚商会の存続と隆盛を確実に進めると思っています。

9月9日に「次世代会員の集い」が開催されます。目的は若い世代(次世代)の近江尚商会会員相互の親睦を深め、これからの活動に積極的に参加をして貰う

ことで、より発展することを期待するものがあります。

女性部会は、「会員の集い」が毎年開催され、参加は増えつつあります。

両委員会の活動がより活発になることは支部の発展にもつながるものと確信いたします。ここで重要なことは100回卒以前の会員の協力が大切であります。

今後も尚商会発展のため、会員皆様のご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝をご祈念申し上げます。

伝統の重みと常に輝きを放つ「八商」を目指して

校長 櫛村 芳明



近江尚商会会員の皆様には、日頃から母校「八商」への温かいご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年4月から校長として勤務させていただいている櫛村と申します。「八商」での勤務は、平成26年度からの2年間の教頭としての勤務に続き、2回目となります。今回、校長として創立132年という

伝統の重みと、商業教育に携わってきた一教員としても全国に名だたる伝統校で勤務できる喜びを感じています。

さて、文部科学省の指定を受けて取り組んでいますスーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業も2年目を迎え、その取組みをさらに充実させるとともに、これまでに積み重ねてきた伝統を大切に

「三方よし」を実践できる21世紀のビジネス・リーダーを育成する商業高校として、常に輝き続ける「八商」にしていきたいと思っております。

今後とも、会員皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

八商四方山話

杉田 弘治 (71回卒・現八商講師)

平成も早や三十年を経て、「昭和も遠くなりけり」の感一入である。ここで昭和の華 三人を挙げ、当時を偲んでみよう。

● 双葉山 昭和15年(皇紀2600年)12月8日

69連勝の偉業を達成した、万人の認める大横綱。八幡巡業の折、土俵開き後、日も浅い本校に祝いを兼ね、弟子3人を従え来校(現自転車置場)。

当時5年生(58回卒)であった関目、上田、里内の面々が恐る恐る横綱の胸を借りた。奇しくも大東亜戦争(太平洋戦争)勃発の丁度1年前のことである。

● 湯川秀樹 昭和30年1月10日

理論物理学者 京都大学教授で本邦初のノーベル賞受賞の

昭和時代 八商来訪の三偉人

湯川博士を同夫人と共に本校講堂に迎え、市教育会主催の講演会が開かれた。

当時は科学と平和を標榜する新生日本の黎明期である。博士は中間子論、素粒子論を紹介すると共に科学の平和への使命を強調された。

● 藤山一郎 昭和61年11月15日

歌手、作曲家として斯界の巨匠、国民栄誉賞受賞の藤山一郎氏が東京音楽学校(現東京芸大)の出身であり、本校校歌が同校の作曲になるご縁から本校創立100周年の祝典に来校。

親しくタクトを揮ってプラスバンド部の校歌演奏を指導された後、「この道ひとすじ、歌と人生」と題する記念講演を賜った。

平成30年度 近江尚商会役員組織

会長 松村 善作(75回卒)			顧問 川村 純市(70回卒)、白井 治夫(72回卒)、橋本 健(72回卒)	
			会計監査 杉田 弘治(71回卒)、随井 義子(75回卒)	
副会長				
中村 浩(75回卒) 〔東京尚商会〕	喜多川秀男(90回卒) 〔近江八幡支部〕	福井 義定(79回卒) 〔京都支部〕		
杉田 孝幸(79回卒) 〔阪神支部〕	白井千代子(79回卒) 〔女性部会長〕	麻原 育夫(90回卒) 〔東海支部〕		
本部役員				
田中 孝平(79回卒)	福永 博行(86回卒) 会報・広報担当	岩佐 正博(87回卒)		
大野 泰男(87回卒)	喜多川秀男(90回卒)	岡田ひで子(92回卒) 女性部会副部長		
井上 京子(94回卒) 女性部会担当	太田 淳子(96回卒) 女性部会担当	重森 悟(105回卒) 次世代担当		
			中西 利之(106回卒)	中川 幸雄(80回卒) 〔甲賀湖南支部長〕
本部事務局			事務局員	
〔事務局長〕 大橋 正幸(93回卒)		〔事務局次長〕 山口比呂美(95回卒)		平野みゆき(98回卒)、中村 正人(106回卒)、池川 隼人(110回卒)、小川 健太(119回卒)、那須 大晃(131回卒)

平成29年度 近江尚商会会計 決算報告書 (単位 円)

項目	予算額	決算額
収入		
前年度繰越金	7,664,627	7,664,627
入会金	2,370,000	2,380,000
会議費負担金	150,000	150,000
年会費	1,100,000	1,334,000
支援協力金	900,000	969,200
寄付金	0	21
雑収入	0	63,625
預金利息	373	44
計	12,185,000	12,561,517
支出		
会議費	600,000	494,917
旅費	200,000	159,455
支部活動費	300,000	190,000
通信費	50,000	21,369
リスト出力代	50,000	0
事務局費	200,000	121,240
会報費	2,000,000	2,000,981
事業費	2,500,000	420,547
振込手数料	66,000	76,790
新入会員記念品代	200,000	119,000
尚商会創立準備金	5,000,000	5,000,000
史料館整備費		900,680
雑費	0	21,731
予備費	1,019,000	21,600
計	12,185,000	9,548,310
※次年度繰越額 収入総額 - 支出総額		3,013,207

平成30年(2018年)3月31日 近江尚商会 会長 松村善作

全国支部長会議報告

平成30年度の「全国支部長会議」は本年7月16日、母校(八幡商業高校)大会議室で開催され、松村会長の後任として、次年度より「中村 浩氏」(75回卒、現副会長兼東京尚商会会長)が選任されました。

また、重点方針である「次世代会員の集い」(フェスティバル)の開催も提案されました。各議題および報告事項は下記のとおりであり、積極的な意見交換がなされました。

1. 平成29年度「事業報告・会計報告」および会計監査報告
2. 平成30年度「事業計画・予算」(案)について
3. 平成30年度「近江尚商会 役員組織」について
4. 新近江尚商会会長について(会長報告)
5. 次世代会員の集い(フェスティバル)の開催について

平成30年度 事業計画

1. 全国支部活動の活性化
2. 女性部会の活動
3. 次世代会員の集い(フェスティバル)開催(9月9日開催)
4. 会報の発行
5. 母校教育活動への支援
6. 近江尚商会ウェブサイトの運営



※本会報に掲載の支部だよりの原稿は
7月15日締切でお願いしたものです。

東京尚商会

会長 中村 浩(75回卒)

会としての行事は①総会 ②八商現役世代との交流会 ③在京の近江のゆかりの会への参加。この3点を活動の中心として幹事会での内容検討を通じて活動しています。

個人的なゴルフ会、見学会等については同好会を作って頂き、会員の自由参加としています。会員が高齢化し体力差が大きいと、個人に負担をかけたり参加を強制する等、世間で問題になっている責任問題はさけています。東京尚商会は70歳～85歳の会員ばかりで90回以降の方々は不在です。会員

の年齢を考え、減少して行く会員を今後どの様に確保するか大変な時代を迎えています。災害に対して会としてどの様に協力出来るか、生きて行く上で危機感を持って対処したいと考えている同窓会の在り方が問われる時代を迎えています。

◎東京尚商会は11月10日(土)に今年度総会を開催し、今後の在り方を新しい陣容で考えて行きます。

阪神支部

次世代につなぐ～「会員の集い」

杉田 孝幸(79回卒)

今年度の「会員の集い」は、4月に赴任された新校長 榎村芳明先生をお迎えして6月2日(土)ホテルヴィアール大阪にて盛大に開催されました。総会に続き二部の講演では同志社大学名誉教授 井上雅夫先生の「近江商人も日本でこそ生まれた」を拝聴。三部はジャズピアニスト 布施博子先生の演奏を聴きながらの懇親会。そして当支部OGの素敵なお声援を布施先生伴奏にて熱唱、ビンゴゲームでは女性2人による華やかな衣装にて進行しました。皆さん大いに楽しんでくださいました。

このようにして毎年継続して「会員の集い」を開催し、次世代・若い世代に繋いでいくことが肝要です。来年は6月8日(土)85回卒が当番幹事で開催します。



会員の集い OGによる女性コーラス

近江八幡支部

世代を繋ぎ、地元支部としての更なる発展

喜多川秀男(90回卒)

今年度より、柴田前支部長の後任として大役を仰せつかりました喜多川です。宜しくお願い致します。

松村会長が就任当時から言われている取組みの一つに「次世代(100回以降卒業生)」と言うキーワードがあります。仮に、100回で線を引くと当支部の会員数約4000人の6割が今や次世代です。明治・大正・昭和・平成と、その長い歴史の中で時代背景と共に先輩諸氏が脈々と受け継がれてきた伝統文化を継承しつつ、次世代にフロンを繋ぐことが私の

役目と思っております。支部役員も、78回(相談役)から107回(常任幹事)まで23人体制で若返りも図り、また女性も参加してもらえるようにグラウンドゴルフ同好会を新たに立ち上げました。

各行事は別欄に掲載しておりますが、何と言っても支部活動(行事)のメインは「八幡尚商の集い」です。本年は11月3日(土・祝)です。お一人でも多くの会員の皆様にご参加頂きたく、心よりお待ちしております。初めての方は、是非一度参加してみてください。尚商会の良さがわかります。



旅の会(福井方面へ)

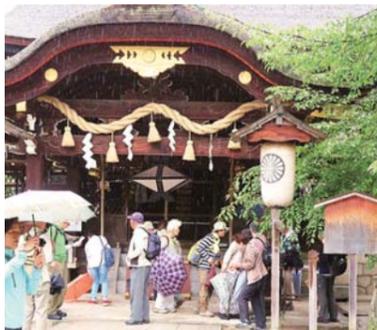
京都支部

140年に向けた継承を!

福井 義定(79回卒)

平成30年「京都支部の集い」は、2月18日(日)「リーガロイヤルホテル京都」(京都駅西)においてご来賓、会員89名の参加のもと盛況裡に終えることが出来ました。ご来賓の挨拶をいただき、続いて平成29年の同好会活動等をプロジェクターで放映、思い出を新たにして会員間の絆を深めました。第2部講演会「近江文化「三方よし」」は、岩根順子氏(サンライズ出版(株)代表)に近江商人の志を語っていただきました。第3部懇親会は、コース料理を楽しみながら年代別のグループでの語り合いが続きました。

高度成長期には、京滋一体的なところがあり多くの卒業生が京都の商業界をリードしてきました。時代は流れ卒業生の滋賀県外への流出は激減しています。京都支部におきましては、歴代先輩方が築いてこられた足跡を引き継ぎ70～80回以降の会員を軸とした活動を進めてまいります。女性会員、次世代会員の拡大についても引き続き取り組んでいきます。



歴史散策ウォーキング同好会
伏見区 藤森神社

東海支部

東海支部の現状

麻原 育夫(90回卒)



東海支部は、年々会員数が減少し今年度は159名になりました。昨年の東海支部総会への出席者は、162名の会員中17名でした。今年も10月に東海支部総会を開催予定ですが、確率的には17名程度の出席者になると思います。東海支部を発展させようと思っても、現状維持がやっとです。今後も、役員の皆様と良く話し合い現状維持に努めてまいりたいと思います。

東近江支部(鈴峰尚商会)

岩嶋 益明(88回卒)

平成30年6月の総会には来賓、新入会員を含め30名参加のもと、成功裡に終えることができましたこと、役員一同感謝いたしております。

松村会長は「140周年を見据え、次世代(第100回卒業以降)および女性の活動を活発に」と、榎村校長からは創立130周年事業への協力のお礼がありました。

総会では、名称を「鈴峰尚商会」から「東近江支部」に変更させて頂きました。

また、昨年10月17日には研修旅行「伊賀の里を訪ねて」に参加会員で決定し大いに盛り上がりました。今後ともよろしくお願い致します。



昨年10月 伊賀の里を訪ねて

一人がひとりを!

活気のある近江尚商会に!

竹島 慎泰(110回卒)

草津栗東支部

草津・栗東支部支部長の大役を引き継ぎ2年目となりました。今年も去年同様、6月に23名の参加者でゴルフコンペを開催させて頂き、楽しいひと時を過ごさせて頂きました。年間行事としては10月に草津・栗東支部、大津支部、守山支部合同で4回目となる湖南ブロック校友の集いを開催することになっております。

3支部の会員が集い、先輩後輩の垣根を越えた交流は素晴らしいものがあります。しかしながら、どの支部も参加者が減少している問題を抱えていると思います。一人がひとり連れて参加すれば参加者も倍になっていくと考えます。活気が出るのは人の数で変わります。先輩、後輩、同級生をお誘い頂き、ご参加下さいませよう、お待ちしております。



ゴルフコンペ

第4回湖南ブロック校友の集い

& 楽天則本投手ガンバレ!!

渡辺 忠雄(84回卒)

守山支部



湖南ブロック校友の集い

大津支部、草津栗東支部、守山支部の三支部合同の湖南ブロック校友の集いを4年連続開催する事が出来ました。64回卒業生から135回卒業生まで、幅広く集合していただき、そして大いに盛り上がり楽しい一日になりました。松村会長、柴田副会長、白井副会長、麻原副会長、そして、小島校長はじめ母校の先生方、多数の他支部の先輩ご出席ありがとうございました。

今年もガンバッテいます、東北楽天ゴールデンイーグルスの則本投手!! 後輩の昨年以上の活躍を期待しています。

支部だより

湖東支部

偉大な先輩に思いを馳せ

寺村 茂和(80回卒)

2代目伊藤忠兵衛氏は、生家から遠い旭村(現・東近江市五個荘山本)の、県下で評判の高い真弓村晴先生が校長を務めておられる山本尋常高等小学校で、校長先生宅に下宿をしながら勉学に励まれ、明治32年にご卒業、滋賀県商業学校(現・八商)に進まれました。

社会人となられてからは、初代創業の呉服商伊藤本店を発展させ、伊藤忠商事と丸紅という2つの総合商社の礎を築かれました。五個荘小学校の前身校ならびに、現・八商に在学されていたこと。同じ学業の道を歩んだ多くの同窓生は私も含め、氏が送られた人生には遠く及びませんが、伊藤忠兵衛氏の後輩であることを誇りに思っています。

今年の支部総会を五個荘の地で開催するにあたり、山本尋常高等小学校跡地にある記念碑を全員で訪れる予定です。



山本小学校記念碑(東近江市五個荘山本町)

彦根湖北支部

宮嶋 典人(80回卒)

彦根湖北支部会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。近くに居りながら、お会いする機会も十分作れず申し訳なく思っております。

◎同好会活動報告 【ゴルフ同好会】

平成30年5月9日(水)彦根カントリー倶楽部で第8回ゴルフ懇親会を開催しました。

優勝 古川浩二さん(80回) 準優勝 藤居武志さん(86回)

ゴルフ同好会も会を積み重ねること8回目の開催となりました。なお、コンペ終了後恒例の懇親会を彦根市内で有志が集まり開催しました。所用によりゴルフは、欠席でも懇親会には駆けつけて来られるメンバーもおられます。次回は、平成30年10月9日(火)を予定していますのでぜひご参加下さい。



ゴルフコンペ

開催が遅れております地区総会につきましては、幹事の皆様と相談し早い機会に開催を計画いたします。

甲賀湖南支部

中川 幸雄(80回卒)

先日、当支部の役員会(3名が出席)をしました。今年の総会をどうするかという相談です。昨年予定した総会は、出席予定者が極めて少数であり、これでは来賓として来て頂く会長や校長に申しわけないということで中止した経緯があったのです。

あとで松村会長から「少数でもかまわん。気にするな」と言って頂いていました。しかし議論の結果(申しわけないのですが)やはり今年は総会を見合わせることにしました。役員一同力不足を痛感しています。

先日、他支部の総会に参加しました。他支部の運営の現状を経験するためです。うらやましいほど盛会でした。勉強になりました。

野洲支部

橋 登喜雄(88回卒)



全国の近江尚商会のみなさま、お元気でお過ごしですか。野洲支部の近況をお知らせいたします。先日、役員のみなさまにお集まりいただき、次回の支部交流会をどのように開催すれば良いか、検討していただきました。

- 共通の趣味をいかして、開いてはどうか ●バスを貸し切って日帰り小旅行をしては
- 近くのホテルで、駅前で開催は ●出席人数にもよるが、野洲のローカルの中でごちんまりと多くの意見が飛び出し、話し合いました。時期は、何とか都合をつけてもらいやすい時にはと種々検討し、来年5月中旬頃にしてはとなりました。支部会員さん、本会の役員さま、また他支部会員で勤務先が野洲支部(野洲市)にある方にもご参加を頂けると役員一同嬉しく思います。

連絡方法については、ハガキでご案内する、女性部役員を通じて参加いただく、100回卒以降の若き役員の方のLINEや携帯で連絡等を考えています。どうか皆様のご協力をいただきたいと思います。野洲支部役員一同心からお願い申し上げます。その時を楽しみに。

北海道支部

眞木 幸三(76回卒)

30年度は12月に総会を開催する予定です。一人でも多くの参加を願っています。

支部の行事予定(平成30年度)

詳細は各連絡先にお問合せください。

支部名	内容	日時	場所	連絡先
東京尚商会	近江商人再生プロジェクト交流会	7月25日(水)	オリンピックセンター	中村浩 049-264-7483
	近江ゆかりの会	10月16日(火)	未定	
	東京尚商会総会	11月10日(土)	未定	
	忘年会	12月	未定	
阪神支部	2018年度「会員の集い」	6月 2日(土)	ホテルヴィアール大阪(大阪・本町)	草開英二 090-9985-3036 辻豊一 090-8796-7862
	カラオケ同好会	10月 7日(日)	ギブウィーン(北新地)	杉山憲一郎 080-8328-0666
	社会見学の会	9月12日(水)	アサヒビール吹田工場	田畑栄三 090-9210-7473
	ゴルフ同好会	10月19日(金)	交野カントリー倶楽部	川村弘和 080-1461-5512
	グルメ会	11月14日(水)	ホテルニューオータニ「花外楼」	野口照代 090-7876-8453
	歴史散策とハイキング会	11月 1日(木)	近鉄観光特急 青のシフォン号で行く奈良天川村と河川温泉街の探索	黒瀬洋造 080-1461-5512
	カラオケ同好会	31年2月3日(日)	ギブウィーン(北新地)	杉山憲一郎 080-8328-0666
	社会見学の会	31年3月12日(水)~14日(金)	朝日新聞大阪本社、後住友クラブで昼食	田畑栄三 090-9210-7473
	2019年度「会員の集い」	31年6月8日(土)	ホテルヴィアール大阪(大阪・本町)	谷口栄太郎 090-3654-6938
	近江八幡支部	第14回ゴルフコンペ	5月30日(水)	朝日野カントリー倶楽部
第9回旅の会		6月23日(土)	福井県立歴史博物館と南越前を訪ねて	辻太喜男 090-3168-6689
第18回八幡尚商の集い		11月 3日(土)	ホテルニューオウミ	村松謙衛 090-8828-5154
第1回グラウンドゴルフ		11月11日(日)	希望ヶ丘	森下国男 090-2044-3571
第15回ゴルフコンペ		11月28日(水)	朝日野カントリー倶楽部	大野泰男 090-3651-0625
京都支部	京都支部の集い	31年2月24日(日)	リーガロイヤルホテル京都	平内潤司 077-545-2566
	ピヤールの集い	8月20日(月)	京都駅前・メルパルク	藤井信夫 075-643-7914
	同好会・ゴルフ	年2回 春、秋	甲賀カントリー倶楽部	田中利男 090-3728-7012
	同好会・歴史散策ウォーキング	年5回(夏、冬期除く)	京都市内、郊外	西川弘一 075-802-0796
	同好会・写真	年2~3回 春、秋	京都府立植物園、京都御苑、その他	平内潤司 077-545-2566
	同好会・将棋	年12回(毎月)	京都、東山将棋センター	西澤保 075-561-2615
東海支部	同好会・グルメ	年3~4回	京都市内の名店	白井千代子 077-524-1340
	東海支部の集い	10月21日(日)	未定	麻原育夫 052-973-3251
東近江支部	総会	6月17日(日)	八日市ロイヤルホテル	岩嶋益明 090-3260-3969
	研修旅行	10月17日(水)	三重県伊賀市~伊賀の里を訪ねて~[上野公園内散策]	岩嶋益明 090-3260-3969
草津栗東支部	ゴルフコンペ	6月5日(火)	メイプルゴルフクラブ	水上渉 080-1523-1672
	総会	10月28日(日)	ボストンプラザ草津	水上渉 080-1523-1672
湖東支部	総会	11月11日(日)	納屋孫(五個荘)	寺村茂和 0748-48-2035
彦根湖北支部	ゴルフコンペ大会	10月 9日(火) 予備日10月23日(火)	彦根カントリー倶楽部	辰巳宇平 0749-43-3548
甲賀湖南支部	未定	未定	未定	
野洲支部	野洲支部交流会	31年5月中旬予定	未定	橋登喜雄 090-3659-3002
北海道支部	総会	12月	未定	眞木幸三 090-3118-2118

OB・OG 訪問

本校OG・遠藤選手 2017年賞金女王に!!

競艇選手 遠藤 エミ (125回卒)

- 本校125回卒、日野町出身
 - 平成20年「琵琶湖競艇場」でデビュー、同年「日刊ゲンダイカップ」で初優勝はじめ数々の大会に優勝
 - 平成29年「クイーンズクライマックス」でG1初優勝。賞金女王となる
- ＜キャッチフレーズは湖国のレイクレーサー＞



デイリースポーツ紙面▶▶

● 73回卒業生 八七三会の楽しみ



母校の八と七三回生で、ハチナミと名付けられました。三拍子の語呂が親しみ易く、毎回100名程が集って、結婚、子ども、孫とその時々近況を、お互いが元気笑顔で語り合ったものでした。

喜寿を越えて、去る4月24日(火)ライズヴィル都賀山で、守山地区の幹事で開催されました。物故者と体の不調を訴える人が増え60名の参加となり、話題の中心は、近江八幡駅から学校まで周辺が一面、田で、夕立、風雪に悩まされながら歩いたこと、自転車通学の人、兄の古い漕ぐのも重い自転車で、坂道が多く片道1時間超かけて通ったことの苦労話などに花が咲きました。

「金持ちはバス、余裕のない人は靴を買ってもらえず、下駄で歩いた。下駄の鼻緒が切れたら、裸足で歩いた。親から若い時の苦労は買ってでもせよ。」苦痛苦難は幸福の門と教えられそのお蔭で、多くの会員で八七三会が続いていることと実感するものです。返したか、返していない、免許証のことが合い言葉となっています。

野添 一三(73回卒)

● 79回卒業生 同窓会



去る5月14日(月)草津市「クサツエストピアホテル」にて第79回卒(昭和35年)同窓会が恩師川村純市先生(70回)をお迎えして51人の参加のもと開催されました。数年前からは毎年の開催となり滋賀県内の出身地と現在の居住地グループが幹事役を持ち回り開催しています。

今回の同窓会は、卒業以来58年目となり再来年には同窓会も還暦を迎えます。同期の卒業生は、248人(男213人、女35人)と女性は貴重な存在でした。すでに36人は物故者となりました。今回、東京からも数人出席。たった3年間の八商時代の思い出探しが生涯に渡り続いていることの喜びと幸せを噛み締めつつも、後期高齢者の域に入り自由の身なれど我が身のままならぬ状態にもどかしさを憂う会話が交わされていました。

頻繁に開催しているのは我が同窓会だけかと思いきや、先輩後輩の学年も定期的同窓会を開催されており、これほどに盛んなのは、伝統ある母校「八商」の所ゆかりと改めて繋いでくださった近江尚商会先輩各位に敬意を申し上げます。

福井 義定(79回卒)

同窓会だより

部会・委員会 紹介

女性部会

第2回女性部会にぜひご参加を

八商47号で予告致しました地元(県内)委員による第1回会合を、昨年11月26日(日)に89回卒の宮尾・山田両委員の尽力により彦根支部で実施しました。

玄宮園の周囲と旧市内の路地裏までの散策は彦根支部長 宮嶋氏の名ガイドがあり、古い街並みに歴史のおもさと県内でも知らない事・土地が沢山ある事に気付かされた一日でした。昼食は、112回卒のオーナーシェフがおられるイタリア料理「ジルモリーオ・ディ・バンブ」にて。お料理は美味しく、接客も心のこもったおもてなしでした。機会があればまた訪ねてみたいと思います。参加者は、県内各支部21名、京都支部4名の計25名でした。

今回は11月17日(土)実施予定(内容未定)、近江八幡支部が担当です。各支部の委員にお問い合わせの上、ご参加ください。



白井 千代子(79回卒)

次世代委員会



今年初の取り組みとして、近江尚商會本部と協働体制をとって、9月9日(日)にホテルニューオウミにおいて、第100回代卒業生のみを対象とした集い「次世代フェスティバル(仮称)」を開催します。7月18日(水)現在、第100回代卒だけのライングループ内メンバーは170名を超えました。当日はより多くの若い世代が集えるように、事前打ち合わせを重ね本番を迎えます。

この会報誌をご覧頂いているときには、盛會に終えた後ではありますが、現時点で当日のご報告は出来かねますので、次回を楽しみにお待ち下さい。

今後、母校と近江尚商會の発展のためには、第100回代卒業生の尚商會活動への参画意識とご理解とご協力、そして母校愛が必要不可欠となります。今一度、八商を卒業した自信と誇り、そして母校から受けた恩恵を思い返してみましよう。

重森 悟(105回卒)

● 91回卒業生 八商四七会



3年6組主催の同窓会を2年振りに平成30年7月14日(土)イエスグリーンホテル近江八幡で開催しました。

会員275名中60名の出席がありました。四七会の由来は、昭和47年に卒業をしたということで名付けられました。現在65歳前後のメンバーで、卒業した男子は100名女子175名であります。八商は、かつては男子中心の商業学校でありました。しかし私たちの年代に女子が急激に増え、私たちが入学したころ男女比が完全に逆転しました。多くの伝統ある男子クラブを最後まで継承した時代でもありました。

同窓会の様子は、いつもと同じく盛況であります。当時のことを回想し、現在に至ったことを話せるより親近感のある友だち同士、絶えることのない話、皆嬉しそうに会話をし、酔いも手強い賑やかな時間を過ごせました。

今回、参加出来なかった同窓生の皆さん次は出席して下さい。若返りの特効薬。八商四七会は待っています。

次回の幹事は、2年後2順目、3年1組であります。次回も楽しみであります。皆に再会出来ることを最良の喜びとして!!

「同窓会 思い出話にしわがとれ」 岡田 彦士(91回卒)

● 106回卒業生 第2回同窓会を開催!

6月24日(日)12時より、ホテルニューオウミにて山口比呂美先生・岡崎憲文先生・細井寿子先生をお迎えし、平成19年以來の第2回同窓会を開催しました。

男子24名女子54名の計82名が参加されました。

堀北和宏君の司会により、開会の挨拶、物故者への黙祷、寺岡満廣君の発声で乾杯が行われました。

歓談の合間には、参加者より自己紹介が行われ夫々が近況に耳を傾けていました。その後、還暦を迎えられた山口先生に記念品が贈呈されました。最後には、山口先生・岡崎先生・細井先生の3名に花束が贈呈され、先生方から一言ずつお言葉をいただき胸がいっぱいになりました。久しぶりの再会で積る話は尽きずあつという間の2時間半で閉会となりました。また、その後の2次会にも多くの方が参加されました。

第3回は、林先生の還暦にあわせ3年後に開催する予定です。次回も一人でも多くの同窓生が元気で集まれる事を願っています。

中西 利之(106回卒)



第6回 近江商人再生プロジェクト

チャレンジ HASSHO(ハ商)

プロジェクト概要

- 近江商人の足跡を訪ね、近江商人の子孫や卒業生との交流を深める。
 - 近江商人の「産物廻し」を体験するとともに、行商での販売を通して近江商人の「三方よし」の「売り手よし、買い手よし」を経験する。
- さらに、「世間よし」(社会貢献)体得のため、収益金の寄付など有効活用を図る。

今年度の行程は、富山県高岡市、新潟県新潟市、福島県会津若松市、栃木県小山市、栃木県栃木市、東京都、静岡県富士宮市を訪問しました。新潟市と会津若松市では、新潟商業高校・若松商業高校の両校と交流し、一緒に販売実習を行いました。

また、東京では、東京尚商会との交流会や、伊藤忠商事株式会社、丸紅株式会社での企業研修・販売実習を行いました。

今回のプロジェクトにおける特色は2点です。

1つは、近江商人も利用した北前船についての学習を取り入れたことです。事前学習はもちろんのこと、富山県富岡市の伏木北前船史料館を見学しました。

今年も元気に開店
天八商店!!
てんぱち



近江商人再生プロジェクト
マスコットキャラクター「てんぱちくん」

◆ スケジュール(7/21~27) ◆

1日目 7/21(土)	近江八幡 発~高岡 着 【高岡市伏木北前船資料館見学】【高岡市内仕入実習・販売実習】
2日目 7/22(日)	高岡 発~新潟 着 【新潟商高交流会】【新潟市内仕入実習・販売実習】
3日目 7/23(月)	新潟 発~会津若松 着 【若松商高交流会】【会津若松市内販売実習】
4日目 7/24(火)	会津若松 発~小山 着 【工場見学】【小山市内販売実習】
5日目 7/25(水)	栃木 発~東京 着 【栃木市内販売実習】【東京尚商会交流会】
6日目 7/26(木)	東京 発~富士宮 着 【企業訪問・販売実習(伊藤忠、丸紅、ここ滋賀)】 【富士宮市内販売実習】※富士宮市「高校会議所」と連携
7日目 7/27(金)	富士宮 発~近江八幡 帰

もう1つは、昨年10月に東京日本橋に開店した滋賀県のアンテナショップである「ここ滋賀」での販売実習です。これは、木沢成人県議の「現在、県立八幡商業高校では、『近江商人再生プロジェクト』として、北陸、関東、東北等かつての近江商人縁の地を訪ねながらの『行商実習』(産物廻し)を実施されております。キャリア教育の観点から、日本橋の新拠点を活用し、この実習を更に発展させてはどうか」との質問に県教育長が前向きな答弁をされたことで、計画・実施しました。

日本経済の中心地での実習が生徒たちに大きな刺激を与えてくれました。



SPH研究事業 1年目について

SPH(スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール)研究指定校として、「企業の社会的責任(CSR)を全うするプロフェッショナル人材の育成」を研究テーマに1年目の研究事業を実施いたしました。それぞれの実施内容を簡潔に報告します。

1年目は、5つのプログラムにおいて13の事業を実施しました。



海外インターンシップ ベトナムのホーチミン市にて

I 近江商人探究プログラム

- 「近江商人探究I」(1年全員)
近江商人の「三方よし」とCSRの概念を学習しました。
- SPH特別講演会(全学年全員)
社長の講演を聞き、企業経営について学習しました。
- 各種コンテストへの応募(全学年講座希望者)
大学等が主催するビジネス・コンテストに応募しました。

II 起業家育成プログラム

- 1年販売実習(1年全員)
班ごとに戸別訪問販売を行い「三方よし」を実践しました。
- 近江商人再生プロジェクト(全学年希望者)
6泊7日の日程で、石川県・長野県・群馬県・東京・静岡県を回って「産物廻し」の販売実習を行いました。
- 3年販売実習(ハ商マルシェ)(3年全員)
コンプライアンス意識を發揮し、自発的に倫理観をもった活動をするために、市内の7か所で販売実習を実施しました。
- 商品開発(2年選択者)
てんぱちくんグッズを3商品開発しました。また、商品や起業に關係する法令についても学習しました。



▲1年販売実習
戸別訪問販売を行いました



◀近江商人再生プロジェクト
7/21~27の7日間で実施

III グローバル人材育成プログラム

- 1年国内インターンシップ(1年全員)
県内企業150社にお世話になり実施しました。
- 海外インターンシップ(2年国際経済科希望者)
近江商人も訪れた異国の地、ベトナム社会主義共和国のホーチミン市で、株式会社ナカザワグループにお世話になり実施しました。

IV 地域の担い手育成プログラム

- 課題研究「観光基礎」(3年講座選択者)
近江八幡市の歴史的・文化的価値を理解しました。
- 各種ゼミへの参加(全学年希望者)
近江八幡市未来づくりキャンパスに参加しました。

V エキスパート人材育成プログラム

- 高度資格取得(全学年希望者)
高度資格を取得するために対策講座を実施しました。
- 高大連携講座(全学年希望者)
滋賀大学の先生を招聘し高大連携講座を実施しました。

2年目の今年度は、上記の事業に次の3事業をプラスし、16の事業を実施します。

- 「近江商人探究II」(2年選択者)
「商業道徳」の理解を通してコンプライアンス意識の必要性を理解する力を育成します。【I 近江商人探究プログラム】
- アプリケーションソフトの開発(3年情報処理科全員)
Web活用能力を育成します。【II 起業家育成プログラム】
- 海外販売実習(2年商業科・情報処理科希望者)
多様な文化や価値観の中で、ビジネスを実践する力を育成します。シンガポールで実施する予定です。【III グローバル人材育成プログラム】

フェイスブック facebookで尚商会



横山 義隆 (101回卒)

フェイスブック 昨今色々な所で耳にします「facebook」。これを利用したインターネット上の尚商会会員相互の交流場所を作成中です。

facebookにはスマホで利用できる専用ソフトがあり、比較的簡便に利用する事ができます。多くの方にご利用して頂く様、準備をしています。今暫くお待ち下さい。



組織図 (概念図)

尚商会 facebook ホームページ
(facebook 会員で無くても見る事ができる)

尚商会 facebook 公開グループ
(facebook の会員なら誰でも見る事ができる)

組織図下部のような支部・部のグループだけでなく、執行部やイベント単位にグループを設置することもできます。



facebookのグループには「誰もが参加できる公開グループ」と、「グループの管理者に承認をうけて参加できる非公開と秘密」があります。非公開と秘密の違いは、非公開はグループの検索をすれば、グループ名が表示されますが、秘密は表示されません。

また、グループの管理者は基本的に一人ですが、同様の権限を持つ副管理者を数名おく事ができ、管理者の負担を減らせます。

編集後記

今年は集中豪雨、地震、台風などの大規模な自然災害に加え、今夏は連日体温超えの記録的な猛暑等、異常気象が続きました。

今年の会報は従来の「支部活動だより」に加え、新たに「同窓会だより」を設け、回次単位の同窓会活動を掲載して、幅広い情報提供を行いました。

今後も「同窓会報誌」の充実に向け、更なる皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。(福永)

原稿提供
お問合せ先

近江尚商会 事務局
編集委員長 福永 博行 (86回卒)
TEL:090-8794-6868

編集委員

- | | |
|---------------------------------|----------------------------|
| 副会長 福井 義定
(会報担当) (79回卒 京都支部) | 委員長 福永 博行
(86回卒 近江八幡支部) |
| 委員 杉田 弘治
(71回卒 野洲支部) | 委員 平内 潤司
(81回卒 京都支部) |
| 委員 寺村 茂和
(80回卒 湖東支部) | 委員 石野 正義
(82回卒 阪神支部) |
| 委員 岡田 ひで子
(92回卒 近江八幡支部) | 委員 井上 京子
(94回卒 近江八幡支部) |



近江尚商会 事務局

〒523-0895 滋賀県近江八幡市宇津呂町10
TEL : 0748-32-2072 FAX : 0748-32-4052

近江尚商会ホームページはこちら
www.hassho-ch.ed.jp/syousyou.html

近江尚商会 検索

